

肢体不自由教育部門 小学部 自立活動 学習指導案

日 時 令和5年11月8日(水) 第2校時 10:25～11:10

1 題材名 「歩いてお買い物に行こう」

2 題材設定の理由

(2) 題材の指導目標及び指導内容

児童	題材の指導目標	指導内容・方法・手立て	
A	お買い物する場所を設定し、目的の場所まで歩いて行くことで、積極的に歩行する意欲を育む。	5 (1)	①地面を蹴る意識をもつために、足の裏を開いたり、足の裏を押さえたりして蹴る練習をする。
		5 (4)	②両足に体重を乗せたり、前に重心を乗せたりする練習で、体重移動の感覚をつかむ。
		6 (1)	③上体をあげて歩行できるように、声掛けをしながら歩行する。

(4) 学校課題研究との関わり

本校の研究主題「12年間を見据えた系統的・継続的な指導の充実」、副題「個別最適な学びにおけるICTの具体的活用」との関わりから、段階的に学習して身に付けてきたことを卒業後の生活に結び付け、自分の行きたい方向へ歩いて行けることで、活動意欲の向上を図りたい。また、学校課題研究で協議した学習指導案の作成方法や授業の展開・評価の方法を参考に、本時に関する実態把握や目標設定を行う。

3 題材の指導計画

時間／目標	主な学習活動	
通年 ／ 目標	身体の動き	環境の把握
	<ul style="list-style-type: none"> 足の裏や膝へのアプローチを行い、歩行の準備をする。 ウォーカーで学校に設置されたお店を回ったり、スロープを下ったりすることで、歩行能力の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 物に触れたり、握ったりする活動をすることで、色々な刺激に慣れる。

4 本時の学習

(1) 本時の指導計画

児童	本時の指導目標・評価の観点	指導内容・方法・手立て	
A	<ul style="list-style-type: none"> 上体をあげて地面をしっかりと蹴り歩行することがで 	6 (1)	<ul style="list-style-type: none"> 上体があがるように、横や斜め前方から声掛けをして歩行する。

	きる。	5 (1) 5 (4) 4 (2) 2 (3)	<ul style="list-style-type: none"> ・膝を曲げ踏み込み、膝が突っ張らないように昇る瞬間まで膝を押さえる。 ・自分が行きたい方向へ行けるように、U字ウォーカーを使用する。 ・情報端末機器にお店を提示し、歩くための目標を伝える。 ・道中にお店を設置し、児童の歩行への意欲を高める。
--	-----	----------------------------------	---

(2) 展開

時間	主な学習活動	○個別の支援 (手立て) ◇評価の観点	備考
導入 5分	<p>1 はじめの挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・号令に合わせて挨拶をする。 <p>2 本時の学習内容と目標の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントを使用し、本時の活動内容と目標の確認をする。 	<p>○T1が見やすいように児童の体を向ける。</p> <p>○パワーポイントを使用し、本時の活動内容と目標の確認をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・エアレックスマット ・PC
展開 35分	<p>3 歩行の準備運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・足の曲げ伸ばし ・足の裏を広げる ・骨盤、股関節の運動 ・立ち上がり練習 ・左右の体重移動 <p>4 歩いてお買い物へ行く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩行する。 ・階段を昇る。 	<p>○蹴り足の負荷を感じることができるよう、足の裏を押さえる。</p> <p>○膝を押さえて、足を伸ばす意識をもてるようにする。</p> <p>○情報端末機器を使用し、動きの中で体重移動ができるようにする。</p> <p>○目標となるお店を情報端末機器で伝える。</p> <p>○目標物を見つけたら最小限の支援とし、独歩を促す。</p> <p>◇目標物に向かって、自分から歩いて向かうことができたか。</p> <p>○上体をあげて歩行ができるように、声掛けをしながら歩行する。</p> <p>◇上体をあげて歩行することができたか。</p> <p>○膝を曲げ踏み込み、膝が突っ張らないように昇る瞬間まで膝を押さえる。</p> <p>◇前傾姿勢で、昇る瞬間に上の段にある足に力を入れて体重を移動し、足を伸ばすことができた</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報端末機器 ・情報端末機器 ・買い物袋

	<ul style="list-style-type: none"> 商品を買い物袋に入れる。 	<p>か。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童の手を取り、商品と一緒に手を伸ばし触ったり、握ったりする。 	
ま と め 5 分	<p>5 本時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動の中で頑張ったことを振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○その都度即時評価で、できたことを称賛する。 ○児童が達成感をもてるように良かった点を称賛する。 	